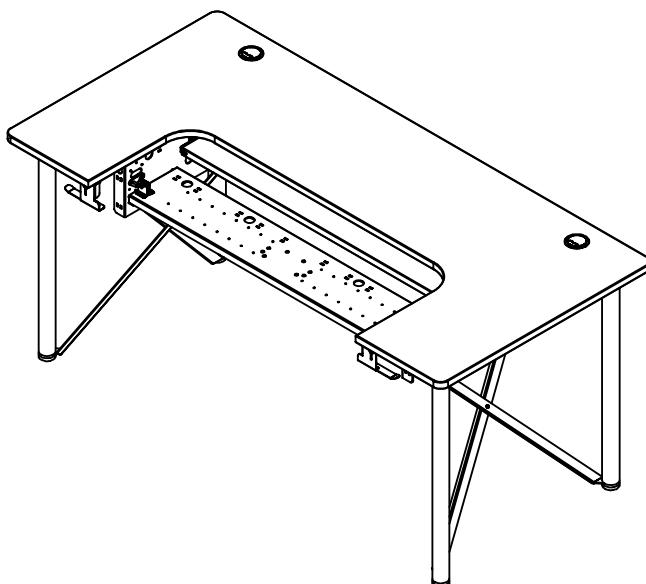


ARCdesk AD-Type-001



サイズ	幅:1800mm 奥行:880mm 高さ:798~817mm
重量	約55kg
材質	甲板:低圧メラミン化粧板 板金:SPCC 焼付塗装 脚部:スチール 粉体塗装
原産国	日本
耐荷重	総耐荷重:100kg (各箇所耐荷重) 天板:70kg スライド台:25kg アークパネル:25kg

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をよくお読みのうえ、正しく安全に「組立」「使用」してください。また、お読みいただいた後も、本書は大切に保管してください。

△ 取り扱い上のご注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、障害を負う可能性があります。

組立・設置

- ・組立、および設置については、必ず安定した平らな場所で行ってください。
その際には、床や壁などを傷つかないように厚手の布や梱包の段ボールなどを敷いてください。
- ・可動部を動かす際には、手や指を挟まないように注意してください。
- ・屋外や直射日光の当たる場所、高温になる場所に置かないでください。
- ・湿気、水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置いてください。

使用

- ・可動部を動かす際には、手や指を挟まないように注意してください。
- ・商品に乗ったり、座ったりしないでください。
- ・天板、スライド台、アークパネルの上に集中的に荷重をかけないでください。
- ・移動の際には、設置しているものを取り除き、二人以上で本体を持ち上げてしっかり持つてゆっくり移動してください。
- ・ヒーターなど火のそばで使用しないでください。天板、スライド台の上に直接熱いものを置かないでください。

メンテナンス

- ・天板、スライド台の表面を水気の多いぞうきんなどで拭かないでください。
クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わないでください。
- ・お手入れの際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤でふき取った後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- ・ネジは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかりと締めなおしてください。(1ヶ月に1度が目安です)

組立前の準備

組立場所の確保

- ・2.5m × 2.5m 以上の安定した平らなスペースを確保してください。
- ・床や壁、商品を傷つけないように、厚手の布や梱包の段ボールを敷いてください。
- ・必ず手順通りに組み立ててください。手順を守らないと、組立ができなくなったり、商品破損の原因になります。

部品の確認

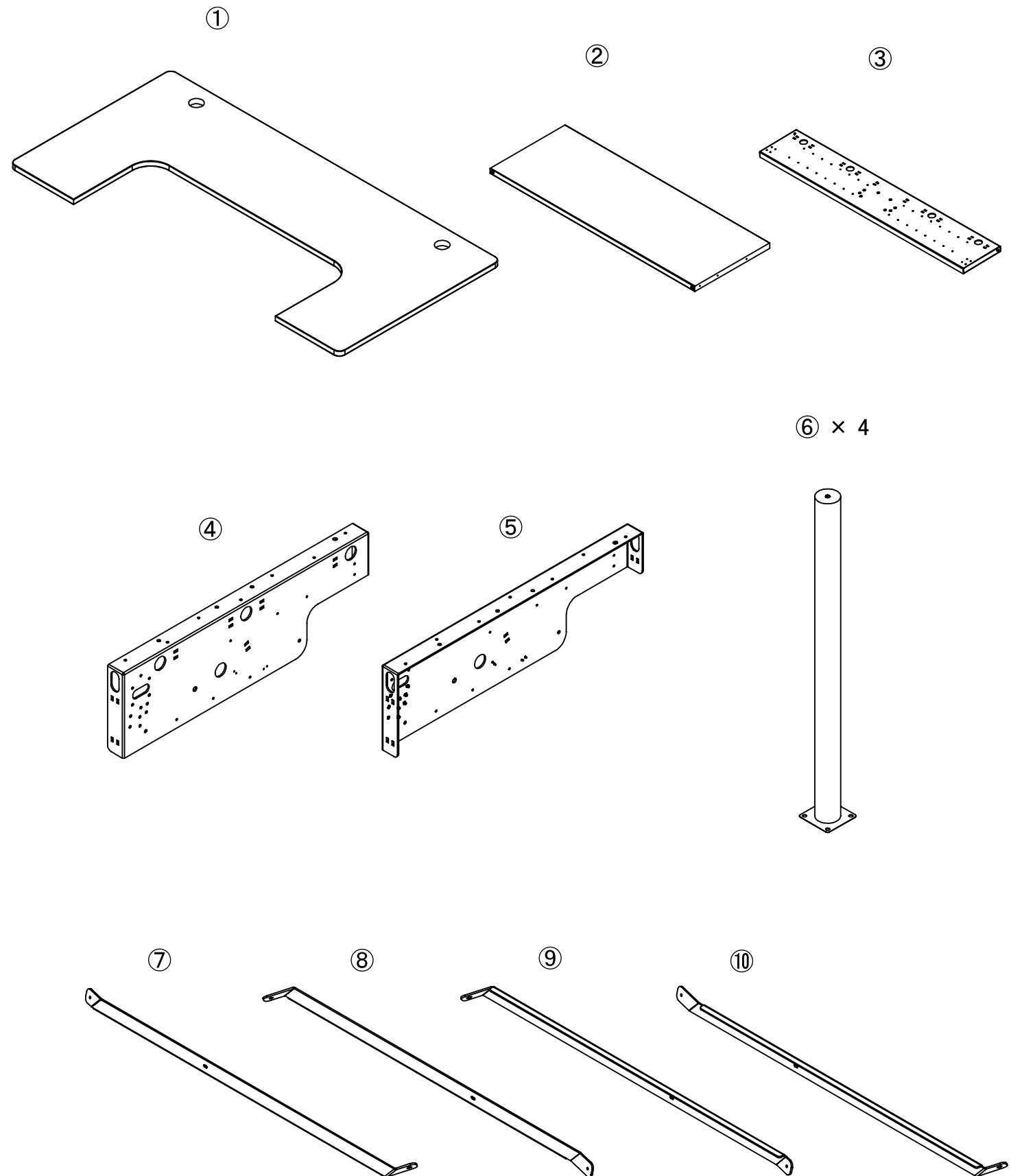
- ・パーツリストを参照し、部品の番号と形状、足りない部品がないか確認してください。
- ・部品は使う分だけ部品箱から取り出してください。

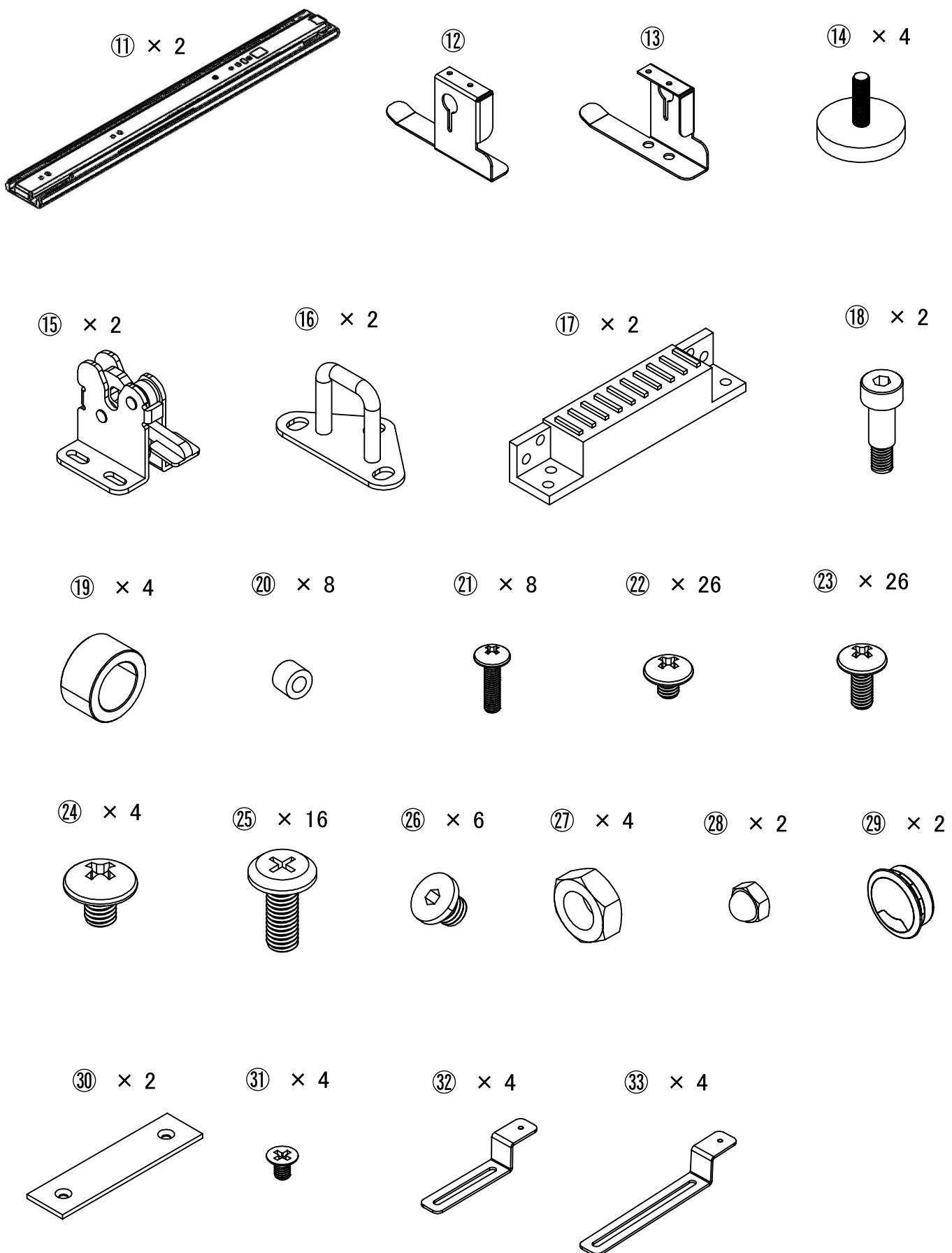
組立のポイント

 注意 ネジは、最初からきつく締めないでください。

- ・最初からネジをきつく締めると、ほかのネジ穴の位置が合わず組立できません。
また、全体の歪みの原因になります。
- ・ネジ穴にまっすぐネジを入れてください。斜めにねじ込むとネジ穴、ネジ山がつぶれてネジが入らなくなります。
- ・ネジは1本ずつ約8割程度に締め、最後にすべてのネジを締めなおしてください。

パーツリスト

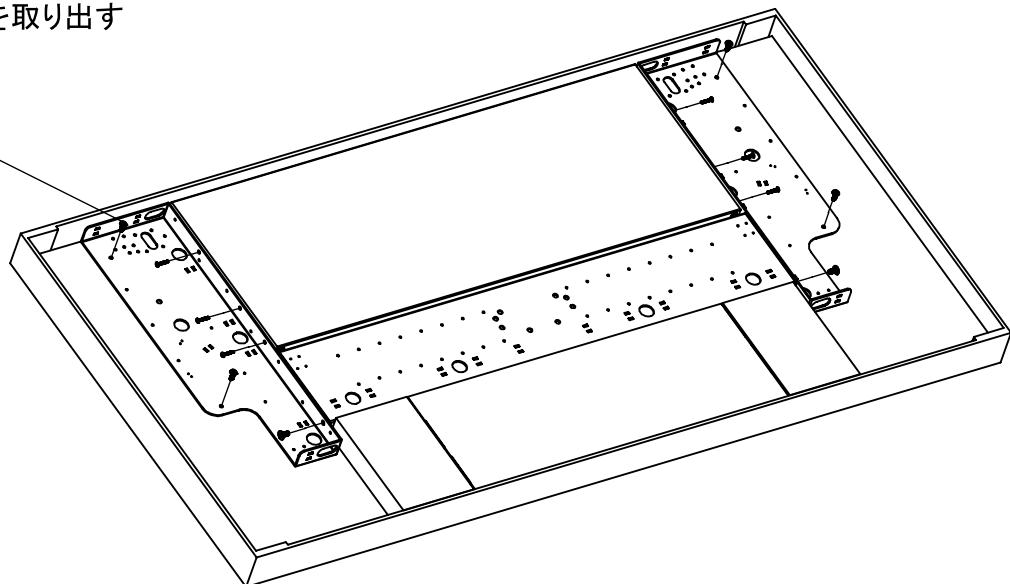




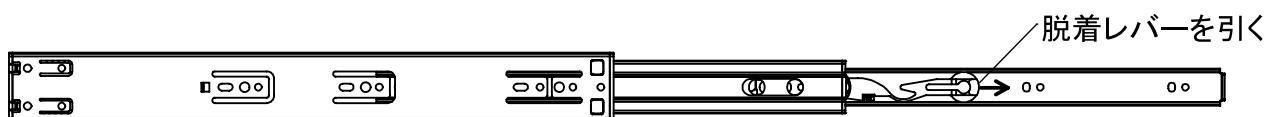
組立手順

(1) ①以外の部品を取り出す

ネジ×12
外してください

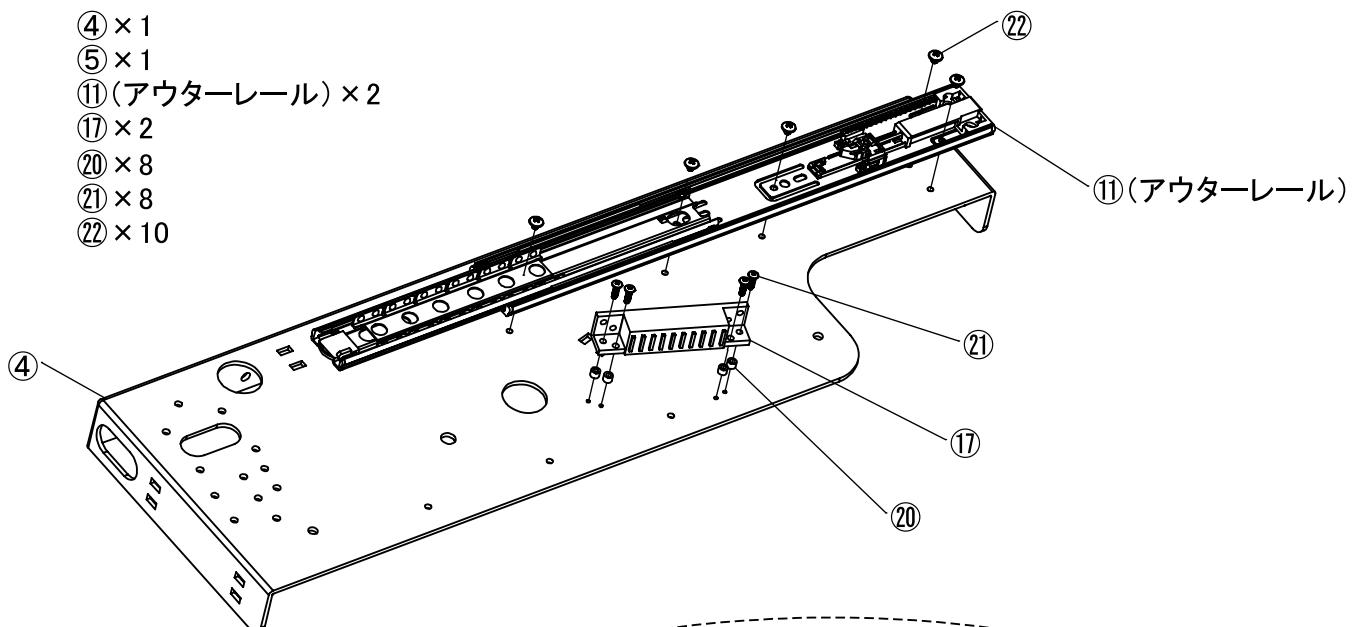


(2) ⑪のインナーレールを引き抜く

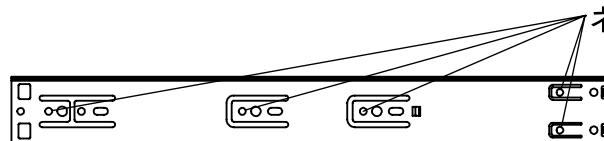


(3) ④⑤に部品を取り付ける

④×1
⑤×1
⑪(アウターレール)×2
⑯×2
⑰×8
⑱×8
⑲×10



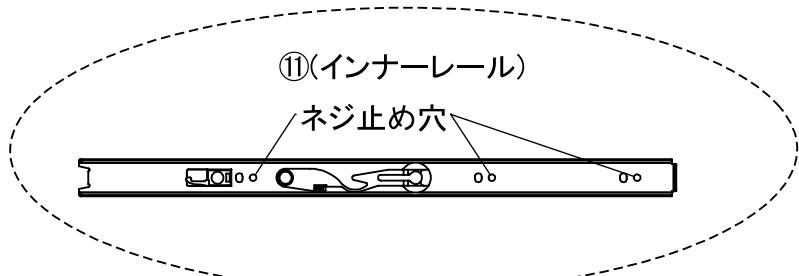
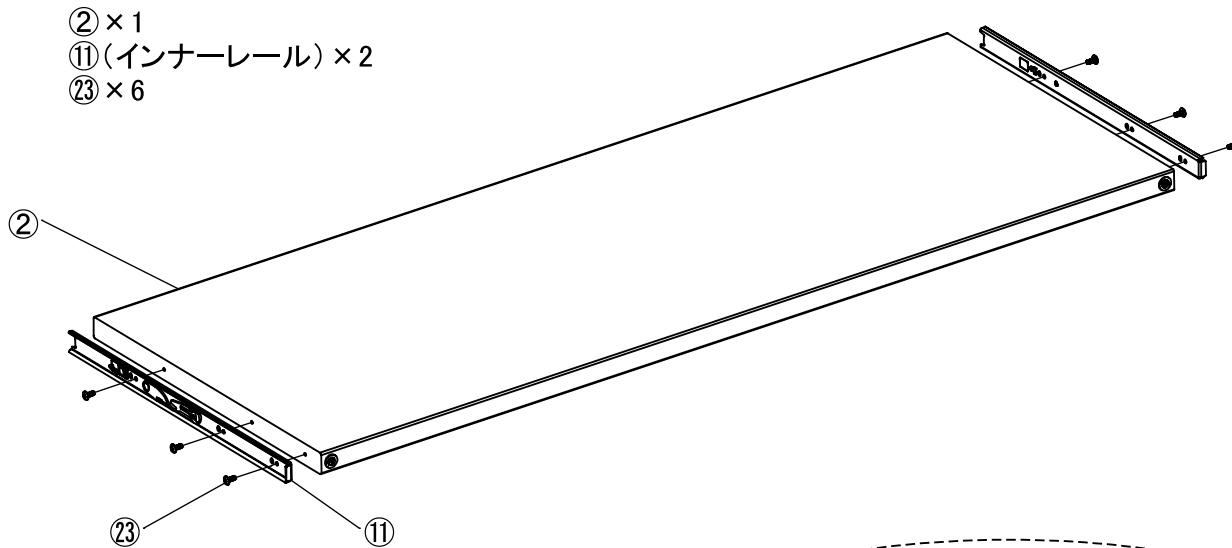
⑪アウターレール



中間レールを動かし、アクセスホールを利用して
ネジ止めしてください。

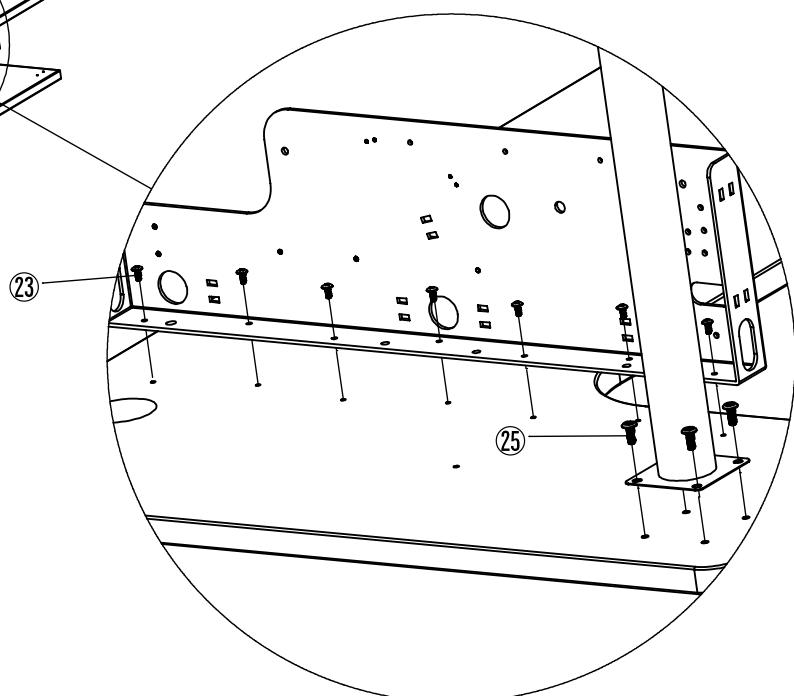
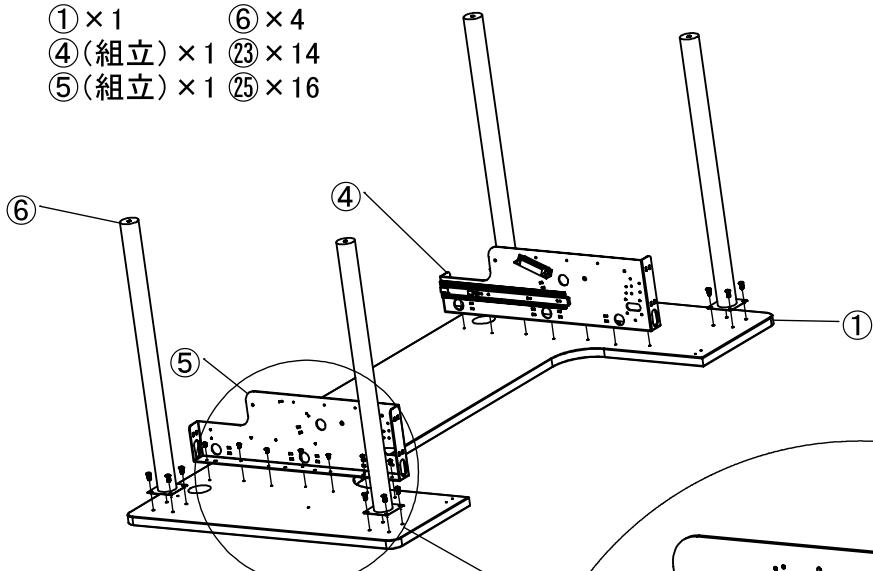
※⑤は④の左右対称

(4) ②に⑪(インナーレール)を取り付ける



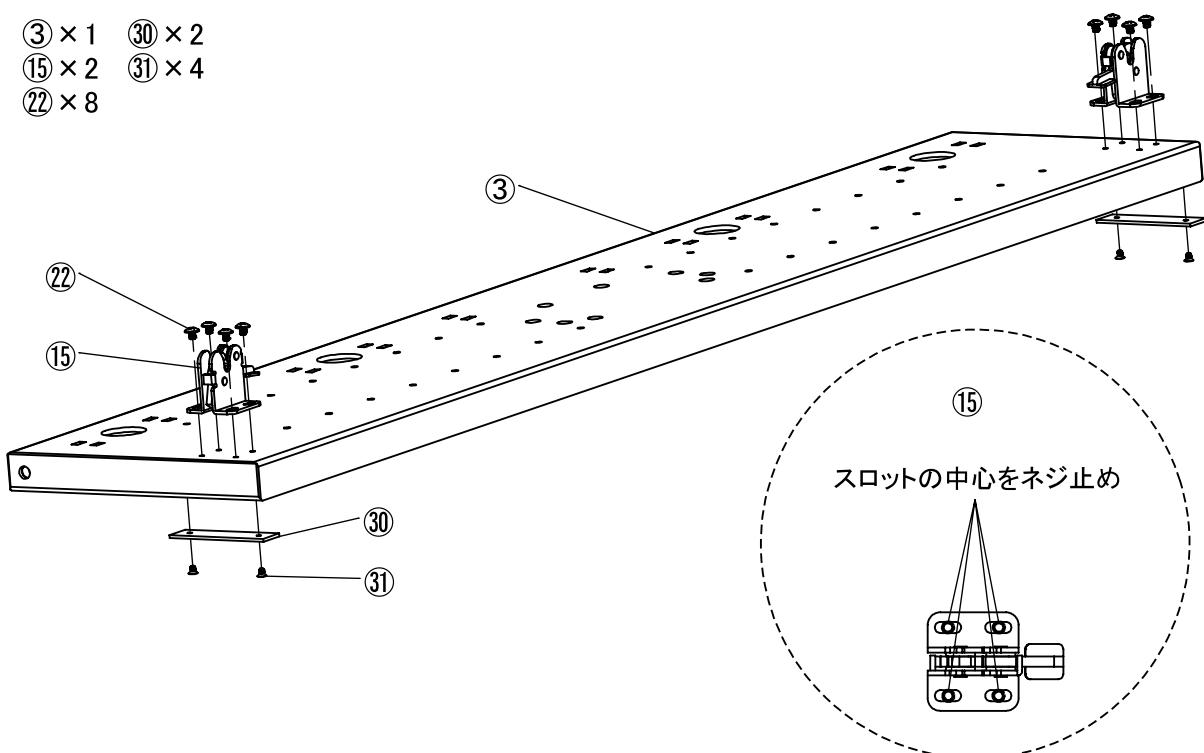
(5) ①に④⑤⑥を固定する

① × 1 ⑥ × 4
④(組立) × 1 ⑬ × 14
⑤(組立) × 1 ⑭ × 16



(6) ③に部品を取り付ける

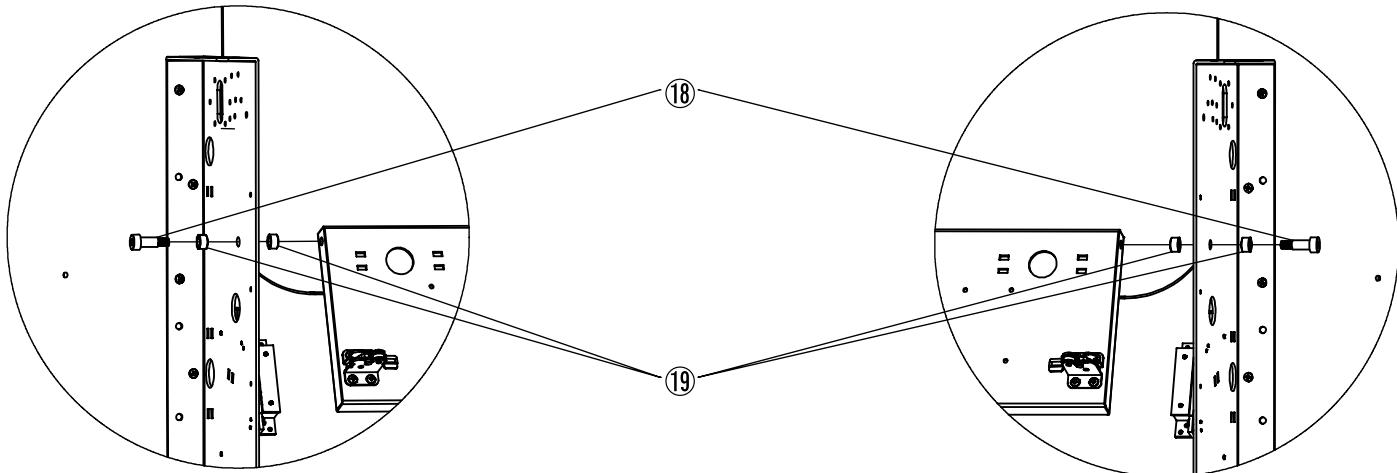
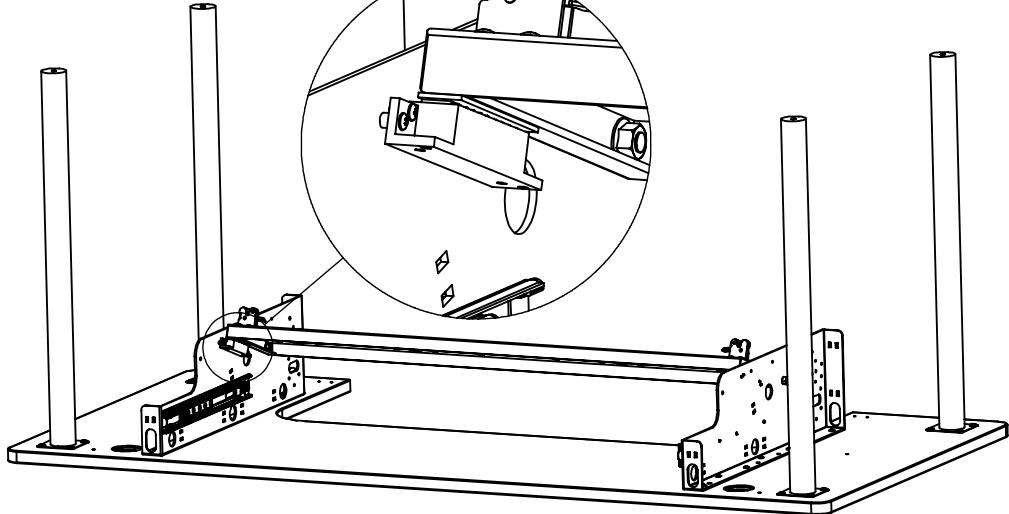
$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \times 1 \\ \textcircled{15} \times 2 \\ \textcircled{22} \times 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} \textcircled{30} \times 2 \\ \textcircled{31} \times 4 \end{array}$$



(7) ③を取り付ける

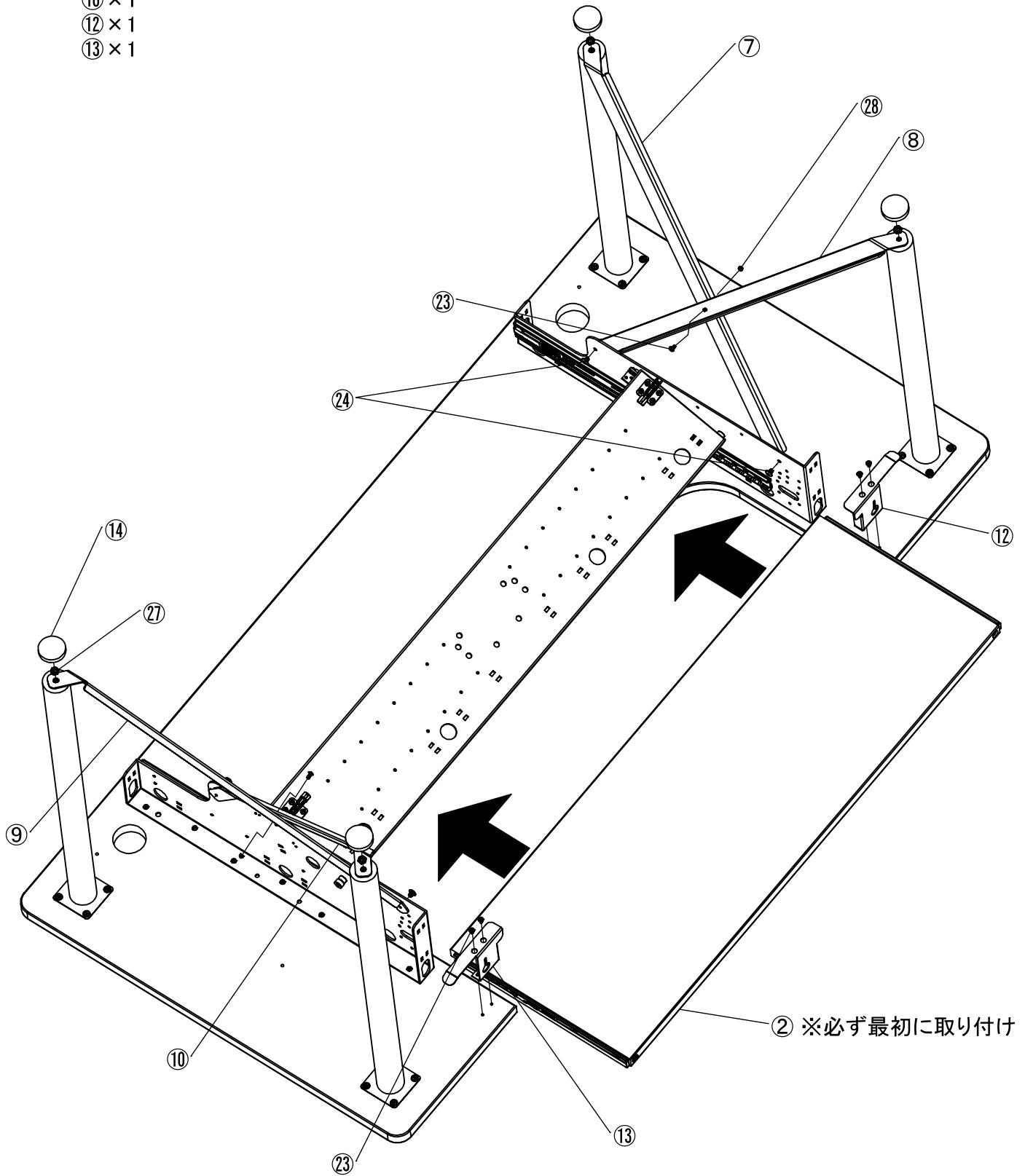
①(組立) × 1
 ③(組立) × 1
 ⑯ × 2
 ⑰ × 4

③を⑯(マグネット)にのせて作業を行う



(8) ②と⑦～⑩を取り付ける

①(組立) × 1	⑯ × 4
②(組立) × 1	⑰ × 6
⑦ × 1	⑲ × 4
⑧ × 1	⑳ × 4
⑨ × 1	㉑ × 2
⑩ × 1	
⑫ × 1	
⑬ × 1	



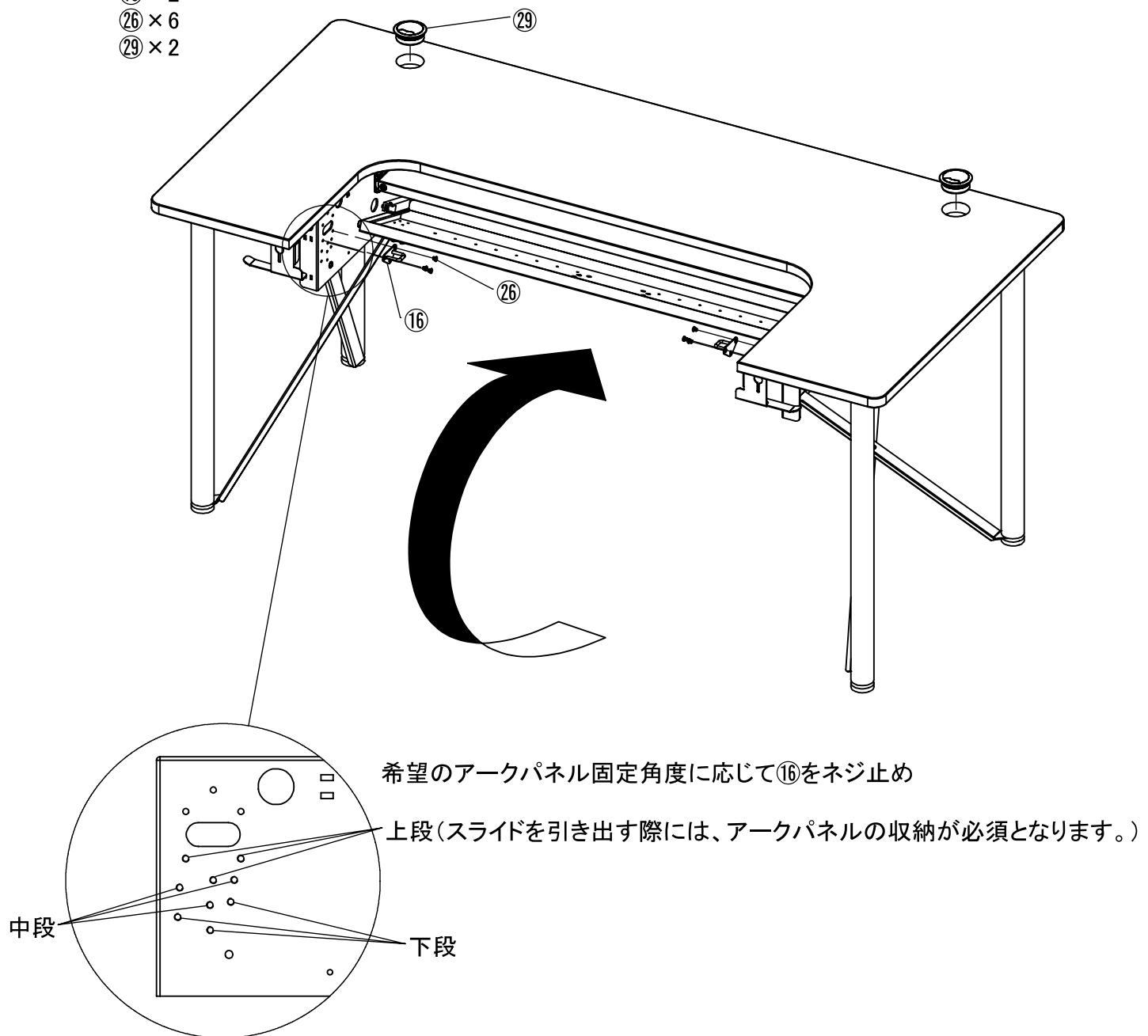
(9) ①(組立)を起こし、⑯と⑲を取り付ける

①(組立)×1

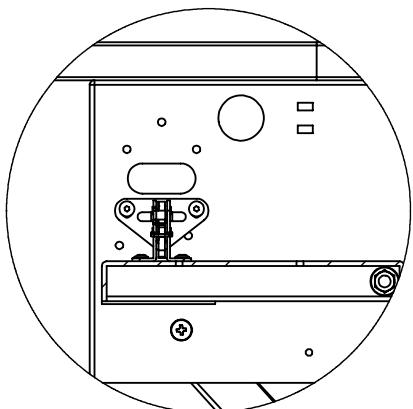
⑯×2

㉖×6

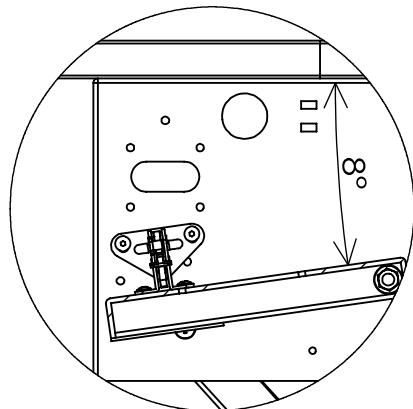
㉙×2



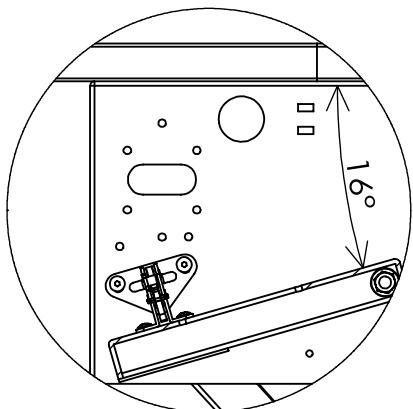
上段



中段

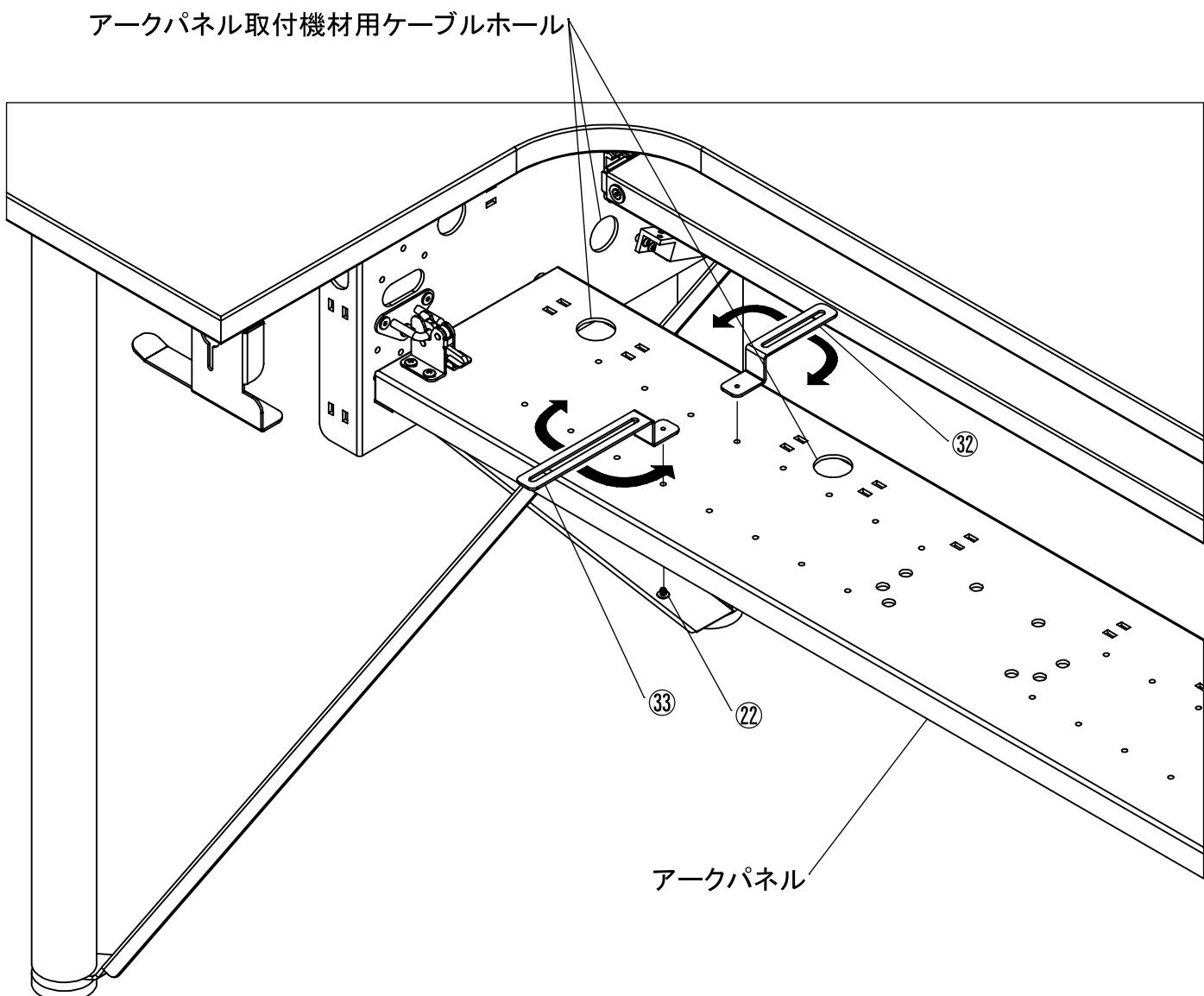


下段



アークパネルへの機材取り付け

- ・コントローラーなどの機材をアークパネルの取付穴や③③の取付用金具を使用してボルトでしっかりと固定してください。
固定が不十分だとアークパネル収納時に機材が落下して破損や障害の原因となります。
- ・固定した機材のケーブルはケーブルホールを利用して、程よい余裕をもって取り回してください。
アークパネルの展開・収納時にケーブルに過度の負荷がかかったり、引っかかったりしないよう注意してください。
破損や障害の原因となります。
- ・③③の取付用金具は手前側の取付穴のみに取付してください。
奥側に取付するとアークパネル収納時にデスクと干渉し破損の原因となります。

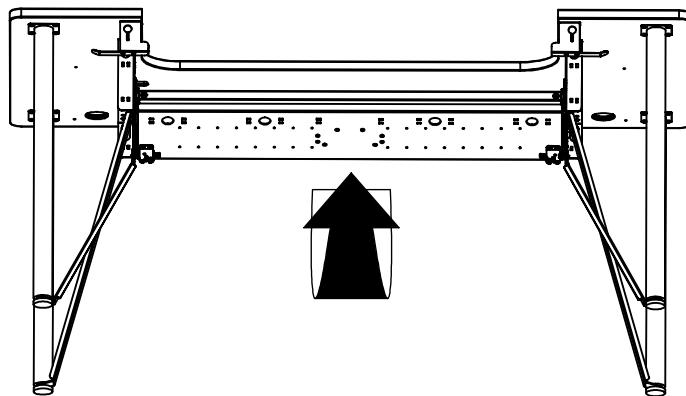


アークパネルの展開・収納方法

⚠ 注意 操作前に必ずスライド台を収納してください。

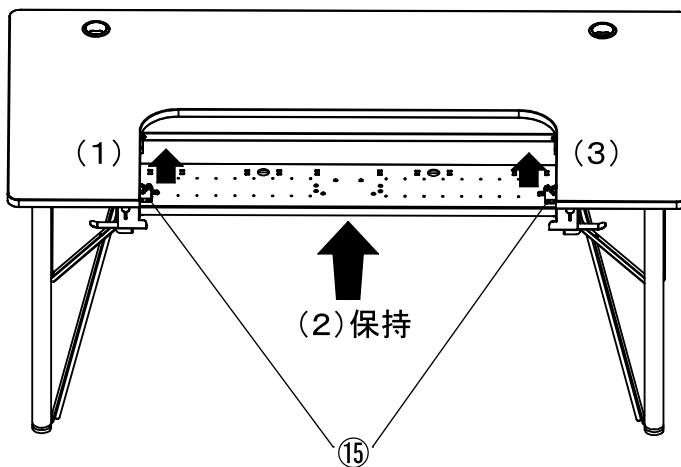
展開方法

- (1) アークパネルを手前側に引っ張り、⑯ のラッチにはまるまで引き上げてください。



収納方法

- (1) 左右どちらかの ⑯ のレバーを上方に引き上げてください。
- (2) アークパネルを片手で支えてください。
- (3) 残りの ⑯ のレバーを上方に引き上げてください。
- (4) そのままゆっくりと ⑰ のマグネットに吸着するまでアーカパネルを奥側へ回転させてください。



⚠ 注意

同時に両側の ⑯ のレバーを引き上げるとパネルが一気に落下し、破損や障害の原因となります。
必ず上記の手順に従いパネルを保持しながら片側ずつ ⑯ のレバーを操作してください。